

平成 32 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

このことについて、教育学部（推薦入試）、経済学部（編入学試験）、及び都市科学部（一般入試前期日程）において、次のとおり変更します。

1. 教育学部

(1) 推薦入試（詳細は 2 ページ）

全国卒の教科教育コースにおける英語の専門領域について、面接の一部を英語で行います。

2. 経済学部

(1) 編入学試験（詳細は 3 ページ）

平成 29 年 4 月より 1 学科制への改編を行ったことに伴い、経済学科で 15 名募集します。また、一般選抜において、語学要件の語学試験及び基準を TOEFL iBT 61 点、TOEIC L&R 620 点に、試験科目を経済学Ⅰ、経済学Ⅱのうちから 1 科目選択に変更します。

3. 都市科学部

(1) 一般入試前期日程（詳細は 4 ページ）

建築学科及び都市基盤学科の個別学力検査における理科の科目について、物理基礎・物理と化学基礎・化学に変更します。

平成 32 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名： 教育学部 推薦入試（全国枠）

学科・課程等名		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等 教科・科目名等	
32 年度	31 年度	32 年度	31 年度	32 年度	31 年度	32 年度	31 年度
学校教育課程 (変更なし)	学校教育課程	全国枠 教科教育コース 英語の専門領域 (4) (変更なし)	全国枠 教科教育コース 英語の専門領域 (4)	免除 (変更なし)	免除	<p>選抜方法</p> <p>面接：教員になるための意欲と資質をみるため、提出書類の内容を基に、複数の面接員による個人面接を行います。なお、問題提起、問題把握、問題解決の能力をみるために、学校教育に関する資料や課題を与える場合もあります。社会、美術、技術、家庭科、英語の専門領域の志願者は、以下の点にも注意してください</p> <p>社 会：指定文献に関する内容について質疑を追加して行います。</p> <p>美 術：出願時に提出した美術活動に関するファイルの内容についての質疑を追加して行います。</p> <p>技 術：数学、理科に関する事項についての質問を追加して行います。</p> <p>家庭科：出願時に提出したレポートの内容についての質疑を追加して行います。</p> <p>英 語：面接の一部を英語で行います。</p>	<p>選抜方法</p> <p>面接：教員になるための意欲と資質をみるため、提出書類の内容を基に、複数の面接員による個人面接を行います。なお、問題提起、問題把握、問題解決の能力をみるために、学校教育に関する資料や課題を与える場合もあります。社会、美術、技術、家庭科の専門領域の志願者は、以下の点にも注意してください</p> <p>社 会：指定文献に関する内容について質疑を追加して行います。</p> <p>美 術：出願時に提出した美術活動に関するファイルの内容についての質疑を追加して行います。</p> <p>技 術：数学、理科に関する事項についての質問を追加して行います。</p> <p>家庭科：出願時に提出したレポートの内容についての質疑を追加して行います。</p>

平成 32 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名： 経済学部 3 年次編入学試験

学科・課程等名 (募集人員)		試験科目		出願要件の一部変更	
32 年度	31 年度	32 年度	31 年度	32 年度	31 年度
経済学科 (15)	<p><u>経済システム学科・経済コース</u> (4)</p> <p><u>経済システム学科・法と経済コース</u> (3)</p> <p><u>国際経済学科</u> (8)</p>	<p>一般選抜</p> <p>専門科目【<u>経済学 I、経済学 II</u>のうちから 1 科目を選択してください】</p> <p>経済学 I 経済原論、経済史および経済政策の分野と関連する基礎的学力を問います。</p> <p>経済学 II マクロ経済、ミクロ経済および経済数学の分野と関連する基礎的学力を問います。</p> <p>(試験時間：60 分)</p>	<p>一般選抜</p> <p>専門科目【<u>経済学 I、経済学 II、法学</u>のうちから 1 科目を選択してください】</p> <p>経済学 I 経済原論、経済史および経済政策の分野と関連する基礎的学力を問います。</p> <p>経済学 II マクロ経済、ミクロ経済および経済数学の分野と関連する基礎的学力を問います。</p> <p><u>法学</u> <u>公法および私法の分野と関連する基礎的学力を問います。</u></p> <p>(試験時間：90 分)</p>	<p>一般選抜</p> <p>語学要件 下記のいずれかの語学試験を受験し、出願時に下記基準以上の成績を取得していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ TOEFL iBT 61 点 ・ TOEIC L&R 620 点 	<p>一般選抜</p> <p>語学要件 下記のいずれかの語学試験を受験し、出願時に下記基準以上の成績を取得、または合格していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ TOEFL iBT 52 点 ・ TOEIC L&R 500 点 ・ <u>ドイツ語技能検定 2 級</u> ・ <u>実用フランス語技能検定 準 2 級</u> ・ <u>中国語検定試験 3 級</u>

平成 32 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名： 都市科学部 一般入試

学科・課程等名		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の 利用教科・科目名				個別学力検査等 教科・科目名等			
32 年度	31 年度	32 年度	31 年度	32 年度		31 年度		32 年度		31 年度	
				教科	科目	教科	科目	教科	科目		
建築学科 (変更なし)	建築学科	一般入試 (前期) (41) (変更なし)	一般入試 (前期) (41)	国 語 地理歴史 公 民 理 科 数 学 外 国 語	「国語」 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2 「数学I・数学A」と 「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1 〔5教科7科目〕 (注1・注2) 【900点】(変更なし)	数 学 理 科 外 国 語	数I、数II、数III、数A、数B 物基・物 化基・化 コミュ英I、コミュ英II、コミュ英III 英表I、英表II	数 学 理 科 外 国 語	数I、数II、数III、数A、数B 物基・物 化基・化 生基・生 コミュ英I、コミュ英II、コミュ英III 英表I、英表II	} から1 } から2科目	} から2科目
都市基盤学科 (変更なし)	都市基盤学科	一般入試 (前期) (18) (変更なし)	一般入試 (前期) (18)	国 語 地理歴史 公 民 理 科 数 学 外 国 語	「国語」 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2 「数学I・数学A」と 「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1 〔5教科7科目〕 (注1・注2) 【900点】(変更なし)	数 学 理 科 外 国 語	数I、数II、数III、数A、数B 物基・物 化基・化 コミュ英I、コミュ英II、コミュ英III 英表I、英表II	数 学 理 科 外 国 語	数I、数II、数III、数A、数B 物基・物 化基・化 生基・生 コミュ英I、コミュ英II、コミュ英III 英表I、英表II	} から1 } から2科目	} から2科目

注1：「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、専門教育を主とする学科及び総合学科を持つ高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者（旧教育課程でこれらに相当する科目を履修した者及び大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している者を含む。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限る。なお、情報関係基礎を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目（社会と情報・情報の科学等）を履修した者は該当しない。

注2：「英語」についてはリスニングテストを含む。（リスニングテストの免除を許可された者を除く。）